



福岡県小郡市大板井1143-1
電話番号 0942-72-7221
FAX 0942-72-7222



発行人

こぐま福祉会 編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>

あけましておめでとうございます



新年挨拶

理事長 **大熊 猛**
おおくま けんじ

元旦は、太陽が昇る前に起き、年が若い者が、先ず一番に井戸などから「ツルベ」で水を汲む。これがいわゆる「若水」と言い、その水で、口をすすぎ、顔を洗い、その後主人が神仏にその「若水」をお供えし、燈明を上げて礼拝。続いて家族一同礼拝した。その頃（時刻）になると夜も明け、家族一同戸外に出て「初日の出」を拝んだ。

それから家族全員が座敷に座し、「屠蘇・雑煮」で新年を祝ったのである。これが、新年の祝い方であり、家庭の儀式であった。

今は、水道であり、「若水」を汲むなど忘れられ、すべてが簡略化してしまっただが、時にはこのような古めかしい形式（儀式）を思い出し、日本の文化として子供たちに教え（体験）させてみて、新しい年を迎えたムードを感じさせるのも良いのではないだろうか。

古来、「二年の計は元旦にあり」と言われている通り、何かを「決意」してこそ元旦の意義があると思う。元旦に新鮮な気持ちで「ここに誓う」のである。今や、情報の渦の中で、ややもすれば「自分を見失っている」のではないだろうか。情報を整理し、「自己実現」に真剣に向かい合ってみる、いい機会であろうと思う。



こぐまクリスマス会

十二月二十五日(火)に、クリスマス会を行いました。大きなクリスマスツリーや流れる音楽など、いつもと違う会場の雰囲気、『何があるのかな?』とドキドキした表情の子ども達…。サククスプレーヤーの久保田啓士さんのオープニングに始まり、中村学園大学のサークルの学生さん達によるパネルシアターやダンス、こぐま職員とサークル顧問の岡部八郎さんによるウクレレ演奏会、最後は会場が暗くなり、光あそびをしていると、小郡商工会青年部の方々による、たくさんのサンタさん・トナカイさんが登場!! 歌を歌ったり、プレゼントをもらったり、抱っこしてもらったり、一緒に写真を撮ったり…。盛りだくさんの内容を撮ったり、会場にいた子ども達や利用者さん、保護者の方もみんな笑顔で、温かい雰囲気で、クリスマス会を終えることができました。



(クリスマス会係 梅木)

クリスマスの華やかさいっぱいの時間となり、ご協力いただきましたゲストの方々は本当に感謝いたします。ありがとうございました。



尾久保

もちつき&クリスマス会

十二月二十三日(日)、尾久保研修所にて「もちつき&クリスマス会」を行いました。

午前中のもちつきでは、みなさん一生懸命お餅をついたり、丸めたりと、貴重な体験ができました。

午後のクリスマス会では、サククス演奏やカラオケ大会、こぐまスタッフによるウクレレ演奏など、たくさん出し物があり、大盛り上がり! 一度皆さんも山の風情を感じながら経験してみたいかがでしょうか?



十二月二十六日(水)、二十七日(木)にこぐまもちつき大会を行いました。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。次号に、その様子を写真と合わせて掲載いたします。乞うご期待!

(そら委員 立山亮)

就学学習会のお知らせ

今年度も、以下の日程・内容で就学学習会を行ないます。参加対象者は、これから就学を迎えられるお子様の保護者の方です。特に、平成二十六年就学予定のお子様の保護者の方は、ぜひご参加ください。

- 第一回 一月三十一日(木) 「就学決定までの流れと現在の教育制度について」
- 第二回 三月七日(木) 「先輩お母さんによる経験談」

時間 十時~十一時半
場所 こぐま学園内
※申し込み用紙にご記入の上、受付までご提出ください。詳しくは、担当スタッフ、又は相談支援専門員までおたずねください。

フルマラソンに参加!

十二月九日に、木下・立山夫婦で青島太平洋フルマラソンに参加しました。天候にも恵まれ、結果は三人とも完走、目標タイムをクリア★何度も涙が出たが地元の応援が励まされました。



フルマラソン! 一生に一度は走ってみてください。とても気持ちが良いですよ。(マラソン部 立山英恵)

プレゼント

ありがとうございます!

- 小郡商工会青年部 様
- (クリスマスプレゼント)
- 西日本新聞事業団 様 (ケーキ)
- 中村学園大学・同短期大学部 パネルシアターくらぶ P.E.C.・ペク 様

- (クリスマス会出し物)
- サククスプレーヤー久保田啓士様 (クリスマス会出し物)
- ウクレレ部顧問 岡部八郎 様 (クリスマス会出し物)

新入職員紹介

やまぐちつとむ
○生活支援員 山口 務
再度宜しくお願い致します!



退職者紹介

今までありがとうございました。

- 就労支援員 鬼塚 光夫
- 生活支援員 澁川 理美

行事予定

- 一日(火)~四日(金) 年始休暇
- 五日(土) 療育開始
- 八日(火) 鏡開き
- 十日(木) 五条保育所交流保育
- 十二日(土) 天使幼稚園交流保育
- 「成人祝い」
- 愛らんど・Work Step
- べあクラブ
- 十七日(木) 避難訓練
- 十八日(金) 三国保育所交流保育
- 二十一日(月) 園内職員研修
- 三十一日(木) 就学学習会

心の窓



つづみ はづき 葉月くん

「お母さん、家で大変なことはありませんか？」「大変なことですか？」これが幼稚園の面談で、先生との最初の会話でした。先生の質問にすぐに答えられなかった私は、すでに「葉月化」していて、大変という感覚も、これが普通という感覚になっただけです。その時に何と答えたか忘れてしまいました。先生が、「四月から三か月過ぎても葉月の様子が変わらない。今のままの指導を続けて良いか不安なので、専門の先生に診てもらえないか。」というような内容を話されたことは、今も覚えています。何となく他の子と違うような気はしていましたが、私にとつて初めての子で、他と比べる対象もなく、子どもとはこういうものだろうと思っていました。集団の中に入ってから初めて、その違いが明らかになった瞬間でした。



その後、久留米市が行っている「すくすく発達相談」の巡回指導を幼稚園から依頼してもらい、息子の園での様子を診てもらいました。そして、こぐま学園を紹介していただき、通い始めて二年が経ちます。通い始めた頃は、慣れないこと、人、場所を受け入れられず、どこに行くにも抱っこでした。また、様々なことにこだわりが強く、自分の中にあるルールと違うことが起こると痛癢を起す等、生活のしづらさが沢山ありました。そのような息子に対して、こぐまの先生が個別の丁寧な関わりをして下さり、少しずつ不安だったことも受け入れられるようになり、人とのやりとりを楽しみむことができるようになりました。その後、集団療育も始め、親から離れて、お友だちの中で活動できるようになりました。これも先生方の工夫ある指導と丁寧な支援のおかげです。

こぐま学園に通う二年の間には、幼稚園の園長先生をはじめ、担任と支援の先生が、数回に渡って足を運んで下さり、療育の見学や、こぐまの先生と息子の今後について話し合っただけではありません。現在も、療育内容を幼稚園に伝えたり、幼稚園での様子をこぐまの先生に伝えたりして、情報を共有してもらいながら連携して指導と支援をしていただいています。息子一人のために本当に多くの人の支えがあることを心強く思います。多くの人の支えがあることに感謝して、これからも親子共々成長していきたいと思えます。

(堤 葉月の母)



ジャンピング楽しい〜♡



ボールを投げてストライク☆



私の歩きを見てくれたあ〜♡



開会式始まり〜♪

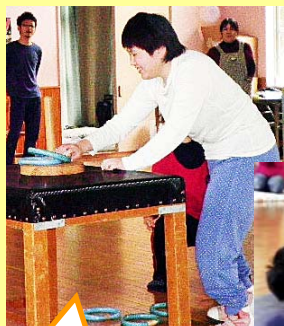
べあクラブ スポーツ大会

11月30日(金)に、第3回べあクラブスポーツ大会を開催しました。

今回は『一人一人が輝ける』をテーマに、日頃の訓練や運動で練習してきた事を発表しました。当日はその成果を存分に発揮できました。

親子での競技も白熱し、パワーあふれる熱戦となりました。利用者の方の頑張っている姿を目の当たりにして、涙される保護者の方もおられ、感動のスポーツ大会となりました。

(障害者支援部 横尾)



上手でしょ♪



余裕だったなあ〜(笑)

超気持ちいい〜☆



歩いて来たよ♪



親子でダンス♪

新しい年を迎えて

2013

副理事長 入江 和隆 いりえ かずたか

皆様、明けましておめでとうござい
ます。年 にあたり一言ご 申し上
げます。

私事で ですが今年 は を迎
えますので、新たな気持ちで新年を迎
えました。

こぐま 会も三十年の みの中
で地元小郡市はもちろんですが、
自 体からの に づく多くの療
育事業支援に かせない。また大
理事長の を げてきました。また大
労支援にも がる安全安心な 業活
動と、尾久保地 の皆様との協 で
り んでいる地 活 化事業など
様々な みも始まり、 に次の三十年
を目指して新しいスタートを っ
ています。

しかし 立当初はとても 新で機
 だった本部 物も時 ともにも、
そして皆様のニ にお応えすべく
多くの事業をご提供してきた事から
も で利用しづらくなってしまし
た。 化も んでいますので、年
より皆様に nder ける の
て え、修等の 本計 りに
りかかりました。少し時間はかかりま
すが、スタッフ一同安全で利用しやす
い りに り nder 参りますの
でよろしくお願ひ致します。

皆様のご多 をお り申し上げま
すとともに、少しずつですが 化して
いくこぐま 会にご期待下さい。

統括 岸 良至 きし よしゆき

あけましておめでとうござい
ます。

一年が過ぎるス ードが年々
くなっている気がします。あま
りの さに地 の きが変化し
ているのだろうか、それが
で 気象なんだとか。自己 任
を回避して気持ちの安定を ろ
うとする 今です。今年こそは
やかに、しなやかに過ごしたいと
願っております。

今年 は、 くらませてきた大
な思いをゆつくりと かせて
いく一年のような気がします。
人も三十 を過ぎ、私もこぐま
十年になりました。次のス ップ
と み出すために えも、物
も ン ナンスが なる時期で
す。

われる日々で忘れてきたも
のを今一度見つめ、リフ ームす
るか、リ ースするか、 する
かを する年です。

今年 は、 ー のことをやら
ないかんすねく(新年 ヲすみ
ません)。大 の動物を丸 みし
て してしまつた のような
体 になりましたが、スルスルと
んな事をかわしつつ いずり
回ります。

今年もよろしくお願ひいたし
ます。

ゆう管理者 林 智香子 はやし ちかこ

平成二十五年を迎えまし
た。新年明けましておめでとう
うございます。

実は、私は 年生まれの年
です。年 はさておき、自
分の 支と思うと、うれしく
もあり人生の 目でもあり、
心新たに新年を迎える気持ち
になりました。

私が、今年 めて り み
たいことは、子どもたちに携
わる職員として、『お母さまや
家族のみなさまにより安心で
きる づくり』を目指して
いきたいと思っています。子
どもたちが、ここに来たら笑
顔になる場。安心してあそべ
る場。子育てで っている
お母さまが、ここに来たら
ツとできる場。こぐま 会
をそんな場所にしていきたい
と思っております。平成二十四
年十月から 者 待
が 行されましたが、ここに
来たら、 待という言葉は
になるような、みなさまが
安心でき、子育てを前向きに
ることができ、そんな
を目指していきます。

今年もどう よろしくお願ひ
します。みなさまにとってよ
い年でありますように。

セルフサポートこぐま 入部 祥子 いりべ ちよこ

明けましておめでとうござい
ます。

新しい年がスタートする年の
初めは、今までを りりつつ、
いつも に って一年の目標
を立てるようにしています。三
参りの時の の夜の ンと
りめた 気が を してく
れるからかもしれません。

新しい年に うこと、それは、
いかに する生活や思いを形
に(現化)できるかというこ
とです。

がある方の する生活
や思いを実現していく上で かな
せないものは、人 であり
がり であると思います。

日々、不 明で言葉にならない
いけれど にある本人の思いを
感じ れる人であるか、一人で
抱えこまず他分 の人達と共有
(がり)する中で、いかに整理し
伝え、実現していけるかが、問
われている気がします。

相談支援に携わるものとし
て、今年 は、今までやってきた
こと一つひとつを、 がりの中
で、形に(言 化)していくこ
とを目指していきたいと思っ
ています。

今年もどう よろしくお願ひ
します。